

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年4月27日(2017.4.27)

【公開番号】特開2016-137403(P2016-137403A)

【公開日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-046

【出願番号】特願2016-96831(P2016-96831)

【国際特許分類】

A 6 3 H 3/04 (2006.01)

A 6 3 H 33/00 (2006.01)

A 6 3 H 33/22 (2006.01)

A 6 3 H 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 H 3/04 A

A 6 3 H 33/00 P

A 6 3 H 33/22 A

A 6 3 H 5/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月24日(2017.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な主玩具体、及び使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な複数の副玩具体を備え、

前記複数の副玩具体は各々識別情報を有しており、

前記主玩具体は、

第一形態と第二形態とに可逆的に形態変化可能に構成されており、

前記主玩具体の形態を検出する動作モード切替部と、

前記副玩具体から前記識別情報を取得する取得部と、

演出を出力する演出部と、

前記演出部に出力させる演出データを記憶した記憶部と、

制御部と、

を有しており、

前記制御部は、前記動作モード切替部によって前記主玩具体が第一形態であることが検出されたとき第一形態の動作モードに設定され、前期動作モード切替部によって前記主玩具体が第二形態であることが検出されたとき第二形態の動作モードに設定され、

前記演出データは、前記識別情報毎に、前記識別情報に対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データと、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを含むとともに、二つの識別情報の組み合わせ毎に設けられた第二演出データを含み、

さらに、前記制御部は、

前記取得部によって取得された前記識別情報を第一識別情報として認識し、第一形態の動作モードに設定されているときは、前記第一識別情報の動作モードに対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み

出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、

第二形態の動作モードに設定されているときは、前記第一識別情報に対応する第一演出データであって、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、また、第二形態の動作モードに設定されているときは前記第一識別情報に続けて前記取得部によって取得された前記識別情報を第二識別情報として認識し、前記第一識別情報及び前記第二識別情報の組み合わせに対応する第二演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した第二演出データに基づいて前記演出部を動作させる応答玩具。

#### 【請求項 2】

請求項 1 記載の応答玩具であって、

前記主玩具体は、操作部をさらに有しており、

前記第一演出データは、前半パートと後半パートとに二分割されており、

前記制御部は、前記第一演出データの前半パートに基づいて前記演出部を動作させた後、前記操作部に対する操作を検出した場合に、前記第一演出データの前記後半パートに基づいて前記演出部を動作させる応答玩具。

#### 【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の応答玩具であって、

前記主玩具体は、操作部をさらに有しており、

前記第二演出データは、前半パートと後半パートとに二分割されており、

前記制御部は、前記第二演出データの前半パートに基づいて前記演出部を動作させた後、前記操作部に対する操作を検出した場合に、前記第二演出データの前記後半パートに基づいて前記演出部を動作させる応答玩具。

#### 【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれか一項記載の応答玩具であって、

前記演出部は、発光又は発音の少なくともいずれか一つによる演出を出力する応答玩具。

#### 【請求項 5】

使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な主玩具体、及び使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能であり、かつ、各々識別情報を有する複数の副玩具体とからなる応答玩具における主玩具体であって、

第一形態と第二形態とに可逆的に形態変化可能に構成されており、

前記主玩具体的の形態を検出する動作モード切替部と、

前記副玩具体から前記識別情報を取得可能な取得部と、

演出を出力する演出部と、

前記演出部に出力させる演出データを記憶した記憶部と、

制御部と、

を有しております、

前記制御部は、前記動作モード切替部によって前記主玩具体が第一形態であることが検出されたとき第一形態の動作モードに設定され、前期動作モード切替部によって前記主玩具体が第二形態であることが検出されたとき第二形態の動作モードに設定され、

前記演出データは、前記識別情報毎に、前記識別情報に対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データと、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを含むとともに、二つの識別情報の組み合わせ毎に設けられた第二演出データを含み、

さらに、前記制御部は、

前記取得部によって取得された前記識別情報を第一識別情報として認識し、第一形態の動作モードに設定されているときは、前記第一識別情報の動作モードに対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、

第二形態の動作モードに設定されているときは、前記第一識別情報に対応する第一演出

データであって、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、また、第二形態の動作モードに設定されているときは前記第一識別情報に続けて前記取得部によって取得された前記識別情報を第二識別情報として認識し、前記第一識別情報及び前記第二識別情報の組み合わせに対応する第二演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した第二演出データに基づいて前記演出部を動作させる主玩具体。

#### 【請求項 6】

請求項5記載の主玩具体であって、  
操作部をさらに有しており、  
前記第一演出データは、前半パートと後半パートとに二分割されており、  
前記制御部は、前記第一演出データの前半パートに基づいて前記演出部を動作させた後、前記操作部に対する操作を検出した場合に、前記第一演出データの前記後半パートに基づいて前記演出部を動作させる主玩具体。

#### 【請求項 7】

請求項5又は6記載の主玩具体であって、  
操作部をさらに有しており、  
前記第二演出データは、前半パートと後半パートとに二分割されており、  
前記制御部は、前記第二演出データの前半パートに基づいて前記演出部を動作させた後、前記操作部に対する操作を検出した場合に、前記第二演出データの前記後半パートに基づいて前記演出部を動作させる主玩具体。

#### 【請求項 8】

請求項5から7のいずれか一項記載の主玩具体であって、  
前記演出部は、発光又は発音の少なくともいずれか一つによる演出を出力する主玩具体。  
。

#### 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明に係る応答玩具は、使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な主玩具体、及び使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な副玩具体を備え、前記副玩具体は識別情報を有しており、前記主玩具体は、第一形態と第二形態とに可逆的に形態変化可能に構成されており、前記副玩具体から前記識別情報を取得する取得部と、演出を出力する演出部と、前記演出部に出力させる演出データを記憶した記憶部と、制御部と、を有しており、前記演出データは、前記識別情報毎に、且つ前記第一形態及び前記第二形態の形態毎に設けられた第一演出データを含み、前記制御部は、前記取得部によって取得された前記識別情報を第一識別情報として認識し、前記第一識別情報及び前記主玩具体的の形態の組み合わせに対応する第一演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した第一演出データに基づいて前記演出部を動作させる。また、本発明に係る応答玩具は、使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な主玩具体、及び使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な複数の副玩具体を備え、前記複数の副玩具体は各々識別情報を有しており、前記主玩具体は、第一形態と第二形態とに可逆的に形態変化可能に構成されており、前記主玩具体的の形態を検出する動作モード切替部と、前記副玩具体から前記識別情報を取得する取得部と、演出を出力する演出部と、前記演出部に出力させる演出データを記憶した記憶部と、制御部と、を有しており、前記制御部は、前記動作モード切替部によって前記主玩具体が第一形態であることが検出されたとき第一形態の動作モード

に設定され、前期動作モード切替部によって前記主玩具体が第二形態であることが検出されたとき第二形態の動作モードに設定され、前記演出データは、前記識別情報毎に、前記識別情報に対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データと、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを含むとともに、二つの識別情報の組み合わせ毎に設けられた第二演出データを含み、さらに、前記制御部は、前記取得部によって取得された前記識別情報を第一識別情報として認識し、第一形態の動作モードに設定されているときは、前記第一識別情報の動作モードに対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、第二形態の動作モードに設定されているときは、前記第一識別情報に対応する第一演出データであって、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、また、第二形態の動作モードに設定されているときは前記第一識別情報に続けて前記取得部によって取得された前記識別情報を第二識別情報として認識し、前記第一識別情報及び前記第二識別情報の組み合わせに対応する第二演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した第二演出データに基づいて前記演出部を動作させる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明に係る応答玩具における主玩具体は、使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な主玩具体、及び使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能であり、かつ、識別情報を有する副玩具体とからなる応答玩具における主玩具体であって、第一形態と第二形態とに可逆的に形態変化可能に構成されており、前記副玩具体から前記識別情報を取得可能な取得部と、演出を出力する演出部と、前記演出部に出力させる演出データを記憶した記憶部と、制御部と、を有しており、前記演出データは、前記識別情報毎に、且つ前記第一形態及び前記第二形態の形態毎に設けられた第一演出データを含み、前記制御部は、前記取得部によって取得された前記識別情報を第一識別情報として認識し、前記第一識別情報及び前記主玩具体的の形態の組み合わせに対応する第一演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した第一演出データに基づいて前記演出部を動作させることができる。また、本発明に係る応答玩具における主玩具体は、使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能な主玩具体、及び使用者の身体に装着可能又は使用者によって把持可能であり、かつ、各々識別情報を有する複数の副玩具体とからなる応答玩具における主玩具体であって、第一形態と第二形態とに可逆的に形態変化可能に構成されており、前記主玩具体的の形態を検出する動作モード切替部と、前記副玩具体から前記識別情報を取得可能な取得部と、演出を出力する演出部と、前記演出部に出力させる演出データを記憶した記憶部と、制御部と、を有しており、前記制御部は、前記動作モード切替部によって前記主玩具体が第一形態であることが検出されたとき第一形態の動作モードに設定され、前期動作モード切替部によって前記主玩具体が第二形態であることが検出されたとき第二形態の動作モードに設定され、前記演出データは、前記識別情報毎に、前記識別情報に対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データと、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを含むとともに、二つの識別情報の組み合わせ毎に設けられた第二演出データを含み、さらに、前記制御部は、前記取得部によって取得された前記識別情報を第一識別情報として認識し、第一形態の動作モードに設定されているときは、前記第一識別情報の動作モードに対応する第一演出データであって、前記第一形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、第二形態の動作モードに設定されている

ときは、前記第一識別情報に対応する第一演出データであって、前記第二形態の動作モードに対応する演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した演出データに基づいて前記演出部を動作させ、また、第二形態の動作モードに設定されているときは前記第一識別情報に続けて前記取得部によって取得された前記識別情報を第二識別情報として認識し、前記第一識別情報及び前記第二識別情報の組み合わせに対応する第二演出データを前記記憶部から読み出し、読み出した第二演出データに基づいて前記演出部を動作させる。